



クリーンアップ。 ひぬま

Vol.49
2024.3



<http://www.hinuma-network.jp>

ネットワークだより

第23回 ひぬま環境フォーラムを開催しました

令和5年11月23日(木)、いこいの村潤沼(銚田市)において「第23回ひぬま環境フォーラム」を開催しました。

第1部では、「令和5年度潤沼水質浄化ポスターコンクール」、「第17回ひぬまフォトコンテスト」の表彰式、第2部では、茨城県立茨城東高等学校と茨城県霞ケ浦環境科学センターの御協力をいただき、ワークショップを行いました。

潤沼水質浄化ポスターコンクールについては、682点の応募をいただき、流域に住む多くの子供たちが潤沼に関心を寄せていることを実感しました。

その中から特に描写力、表現力に優れ、意欲に溢れた24作品（最優秀賞3名、優秀賞6名、優良賞15名）を選定し、受賞者に表彰状を授与いたしました。

ひぬまフォトコンテストについては、93点の応募をいただき、四季折々の自然豊かな風情ある潤沼流域の写真の中から、12作品（最優秀賞1名、ニコン賞1名、いこいの村潤沼賞1名、優秀賞2名、優良賞5名、奨励賞2名）を選定し、受賞者に表彰状を授与いたしました。

受賞された皆様おめでとうございます。今後も、ますます御活躍されますことをお祈りいたします。



会長あいさつ
水野恵美子



来賓あいさつ
田山東湖 県議会議員

表彰式の様子



～ワークショップ～



【茨城県立茨城東高等学校】
アクリルたわし作成



【茨城県霞ケ浦環境科学センター】
電子顕微鏡でプランクトンの観察



【クリーンアップひぬまネットワーク事務局】
オリジナル缶バッチ作成

令和5年度 瀬沼水質浄化ポスターコンクール入賞者

最優秀賞



【小学校低学年の部】
銚田市立銚田南小学校2年
富田 健心さん



【小学校高学年の部】
銚田市立銚田南小学校4年
額賀 義史さん



【中学生の部】
茨城町立青葉中学校2年
平澤 樹奈さん

優秀賞

【小学校低学年の部】
河野 千結さん(茨城町立長岡小学校1年)
菊地 萌生さん(茨城町立長岡小学校3年)

【小学校高学年の部】
坂場 吏珠さん(茨城町立葵小学校6年)
小泉 輝翠さん(大洗町立大洗小学校6年)

【中学生の部】
吉田 紗雪さん(茨城町立青葉中学校2年)
小田野凜々奈さん(茨城町立明光中学校2年)

優良賞

【小学校低学年の部】
市野 駿治さん(大洗町立大洗小学校1年)
愛木 陽結さん(銚田市立銚田南小学校2年)
井川 蒼士さん(銚田市立銚田南小学校3年)
中村 鈴音さん(茨城町立大戸小学校3年)
内藤 綸さん(大洗町立大洗小学校3年)

【小学校高学年の部】
神原 優月さん(茨城町立青葉小学校4年)
中嶋 美結さん(茨城町立長岡小学校4年)
檜佐 和暉さん(笠間市立みなみ学園義務教育学校5年)
長峯 凜果さん(銚田市立銚田南小学校5年)
長洲 陽咲さん(茨城町立葵小学校5年)

【中学生の部】
中村 萌々さん(水戸市立双葉台中学校1年)
海老澤俐乃さん(茨城町立明光中学校1年)
木村 文香さん(城里町立常北中学校1年)
加藤 優奈さん(水戸市立石川中学校2年)
岩堀 百夏さん(茨城町立青葉中学校3年)

第17回ひぬまフォトコンテスト入賞者



最優秀賞

『瀬沼川源流と桜と観音堂』
川又 関司様(笠間市)



ニコン賞

『水の恩恵』
鈴木 二郎様(笠間市)



いこいの村瀬沼賞

『漁を終えて』
金沢 清治様(大洗町)

優秀賞

『白波の癒し』 根本 裕子様(水戸市)
『桜咲く船留場(ふねとめば)』
服部 正雄様(水戸市)

優良賞

『湖面を彩る』 佐藤 宗文様(茨城町)
『祠』 鈴木 隆雄様(水戸市)
『つくばを望む』 佐藤 邦夫様(東海村)
『おこぼれ頂戴』 深作 正一様(大洗町)
『葦“懸命に生きる”』 小室賢一朗様(水戸市)

奨励賞

『植物と空』 土井 友晴様
(茨城県立水戸高等特別支援学校)
『木陰からの眺望』 川崎 蒼太様
(茨城県立水戸高等特別支援学校)

水野会長が 「茨城県地域気候変動適応センター水環境シンポジウム」にて発表

令和6年1月31日(水)、水戸市民会館において「茨城県地域気候変動適応センター水環境シンポジウム(茨城大学主催)」が開催されました。関東地方で唯一の汽水湖である「涸沼」を焦点にあて、気候変動の影響や適応策等に関する知見や現地での活動について各分野の方々から研究等の発表がありました。当ネットワークの水野恵美子会長は、クリーンアップひぬまネットワークの活動内容について発表しました。ひぬま流域クリーン作戦や学校における環境学習の支援活動等を通して、幅広い世代に涸沼を身近に感じてもらい、気候変動などの環境問題に関心を持ってもらうきっかけになって欲しいと思いを語られました。

出席者からは、「今回の学術的な発表が今後の涸沼の生物、クリーンアップひぬまネットワークの活動にどのようにかかわっていくのか」という質問があり、「学術的な結果を、一般の人にも分かりやすくデータ化してもらえれば、クリーンアップひぬまネットワークの活動に参加した人に情報配信をして、涸沼についてより知ってもらえるように役立てたい。」と返答されました。

今後も、各分野の方々と情報交換を積極的に行い、クリーンアップひぬまネットワークの活動にいかしていきます。

**茨城県地域気候変動適応センター
水環境シンポジウム**

気候変動適応法の施行を受けて、2019年4月より「茨城県地域気候変動適応センター」が設置されました。本シンポジウムでは、関東地方で唯一の汽水湖である涸沼を中心とした水環境に焦点をあて、気候変動影響と適応策等に関する最新の知見や現地での活動を共有し、地域での適応を推進する機会といたします。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

令和6年
日時 **1月31日(水) 13:00~15:00**
場所 **水戸市民会館 中会議室303/304**
(水戸市泉町1丁目7-1)
形式 **対面、オンラインのハイブリッド型**
テーマ **涸沼に関する適応のこれから**

司会 加納 光樹 (茨城大学 地球・地域環境内創機構・環境学フィールドスタンション長・教授)
 講演 夏海 (茨城県環境生活環境政策推進課 主事)
 藤田 昌史 (茨城大学地球・地域環境内創機構・環境学専攻 教授)
 大内 孝雄 (茨城県立水産総合センター 主任)
 金子 誠也 (茨城大学地球・地域環境内創機構・環境学専攻 准教授)
 「クリーンアップひぬまネットワークの活動について」
 水野 恵美子 (クリーンアップひぬまネットワーク会長)

お申し込み
事前には以下のリンク又はQRコードよりお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/XRCVv9aLqV>

フォーラムから
事前登録制

参加費
無料

共 催：茨城大学 茨城県地域気候変動適応センター(ILCCAC) 茨城県
 協 賛：茨城大学地球・地域環境内創機構(ILERC) 茨城県立水産総合センター(ILCCAC)
 TEL: 029-229-8800 E-mail: ilccac@ml.bnaraki.ac.jp <https://www.ilccac.bnaraki.ac.jp/>



シンポジウムの様子



シンポジウムで発表する水野会長



出席者との質疑応答の様子

第18回ひぬまフォトコンテスト作品募集のお知らせ

クリーンアップひぬまネットワークでは、自然に親しみ、水質浄化や自然保護に対する意識を高めることを目的に、涸沼流域の自然や日常の風景などを題材とした写真作品を募集しております。

涸沼流域の自然や人々の暮らし等、あなたが未来に残したい涸沼の風景を、写真を通し表現してみませんか。たくさんの御応募をお待ちしております。

※応募の詳細及び応募用紙については、4月以降に当ネットワークのホームページに掲載予定です。

応募規定

- 作品のテーマは、涸沼流域(水戸市・笠間市・鉾田市・茨城町・大洗町・城里町)の
①自然風景(涸沼・流入河川など)、②人々の暮らし(漁・農作業・祭りなど)、③動植物(草花・昆虫・鳥など)です。
- 作品は、カラー4切、ワイド4切、A4サイズとします。(※インクジェットによるプリント可)
(なお、高校生以下は、2Lサイズからの応募が可能です。)
- 応募は、1人10点以内とします。(各作品の裏面に応募用紙を貼付願います。)
- 未発表のものであり、涸沼流域で過去3年以内に撮影されたものに限りです。
- 最優秀賞1点、優秀賞2点以内、優良賞5点以内、奨励賞2点以内、ニコン賞1点、
いこいの村涸沼賞1点を選定し、令和6年11月に行われる環境フォーラムで表彰する予定です。

応募締切

令和6年
9月20日(金)

※当日消印有効

賛助金の御協力ありがとうございました

ネットワーク活動の充実を図るため、事業所及び団体会員の皆様に賛助金(1口：1万円)の御協力をお願いしたところ、34事業所から合計37万円の御協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

今回御協力いただきました賛助金は、啓発物品の作成に充てさせていただきました。

今後も、瀬沼の水質浄化活動を実践してまいりますので、引き続き御理解、御協力をお願い申し上げます。

日東電気株式会社	株式会社さしろ	株式会社ニコン 水戸製作所
株式会社山新	株式会社常陽銀行 コンサルティング営業部	セキスイハイム工業株式会社関東事業所
イオンリテール株式会社イオン笠間店	株式会社タカタ	板橋精機株式会社岩間工場
株式会社藤坂茨城工場	一般財団法人茨城県環境保全事業団	株式会社茨城県中央食肉公社
公益社団法人茨城県農林振興公社	公益財団法人茨城県開発公社 いこいの村瀬沼	水戸ヤクルト販売株式会社
日本ゲージ株式会社	イチカワ株式会社岩間工場	水戸商工会議所
水戸市常澄商工会	笠間市商工会	茨城町商工会
水戸市内原商工会	大洗町商工会	鉾田市商工会
水戸農業協同組合	公益社団法人茨城県畜産協会	茨城旭村農業協同組合
一般社団法人水戸観光コンベンション協会	一般社団法人笠間観光協会	茨城県生活協同組合連合会
一般社団法人茨城県建設業協会	一般社団法人大洗観光協会	大瀬沼漁業協同組合
公益社団法人茨城県水質保全協会		

(敬称略・順不同)

読者プレゼントクイズ

「ナンバーナイン」に挑戦

4	9	8		5	1	6	7	
5		2				8		3
1	7		6	2	8			
6			7		5		8	1
	3	9		6		7		4
7				8		9	2	
2		6			7		9	
	4		5		9		6	8
9		5	2	4		1		7

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で10名の方に「図書カード(1,000円分)」を、10名の方に「オリジナルエコバック」をプレゼントします。

たくさんの御応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」を御記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

令和6年4月30日(火)の消印有効です

前回の
解 答

ネットワークだよりVol.48ナンバーナインの答えは「20」でした。129通の応募があり、うち正解は125通でした。たくさんの御応募ありがとうございました。



オリジナルエコバック
※デザインが異なることもあります。

読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージの一部を御紹介いたします～

- ◆我が家の近くの石川川でもクリーン作戦がたまにあります。本当はこういう取り組みがなくなる世の中だといいなあと感じます。自分のごみは自分の家で処理するようにみんなで意識してきれいな川を大事にできたらいいなと思うのです。
- ◆クリーン作戦を開催しなくても、いつもひぬまがきれいでいられるようになると思います。1人1人の心がけが一番だと思います。

- ◆瀬沼流域の住民にとって瀬沼は宝です。これからも、思いをしっかりと守って美しい瀬沼を見守っていきたくて思っています。
- ◆瀬沼の近くで育ち、子供の頃は泳いだ事もありました。きれいなのがあたりまえだと思っていましたが、いろいろなお方の努力があつて水質が守られているんですね。本当にありがとうございます。



たくさんのメッセージ
ありがとうございました



お詫び

48号のクリーン作戦「御参加いただいた団体・事業所」の紹介において「日本ゲージ株式会社」様の御名前が漏れておりました。紙面をもってお詫びと訂正をさせていただきます。大変申し訳ありませんでした。

■発行：クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978番6 (茨城県県民生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968

